

踊り場から左右に分かれる階段の入力方法

文書管理番号 : 1233-01

Q. 質問

階段の踊り場から左右に分かれる階段を入力したい。

2階へつながる階段と、スキップフロアへつながる階段を入力したい。

A. 回答

 (階段)は、一方向に上がる階段を入力します。途中で二方向に分けて入力することはできません。途中から方向が分かれる階段を入力する場合は、方向が分かれるもう一方の階段を部品で代用するか、別の階段として入力します。

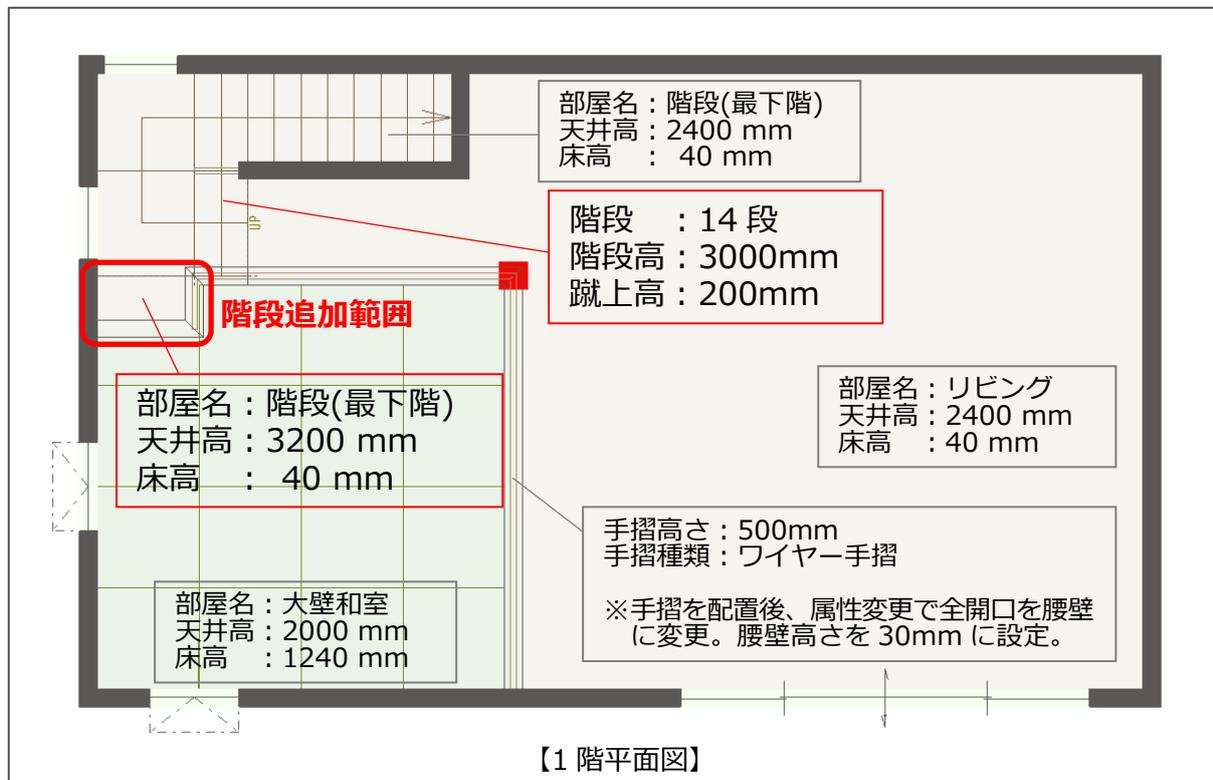
ここでは、踊り場から左右に分かれる片方の階段を、部品で代用する方法と、別の階段として入力する方法を説明します。



左右に分かれる階段を入力する前に行う設定

踊り場から左右に分かれる階段を配置する際、「部品で代用」または「別の階段を追加」のどちらの入力方法でも、1階から2階までの一方の階段の入力方法は共通です。

ここでは、以下のような間取りで入力します。



- * 間取りは簡略化しています。
- * 詳細な入力手順は省略します。詳しくはA's (エース) のマニュアルやヘルプをご覧ください。
スキップフロア作成手順の一例については、こちらをご覧ください。

[\[1062\] スキップフロアの入力方法](#)

● 階段の高さ調整

ここでは、1階から2階までの階段を、以下のように設定します。

- ・階段高：3000mm
- ・階段数：14段
- ・蹴上高：200mm

踊り場となるかね折れ階段の高さは、

- ・かね折れ階段の高さ：200[mm] × 3[段] = 600[mm]

となり、スキップフロアまでの階段を追加する場合、設置高として考慮します。

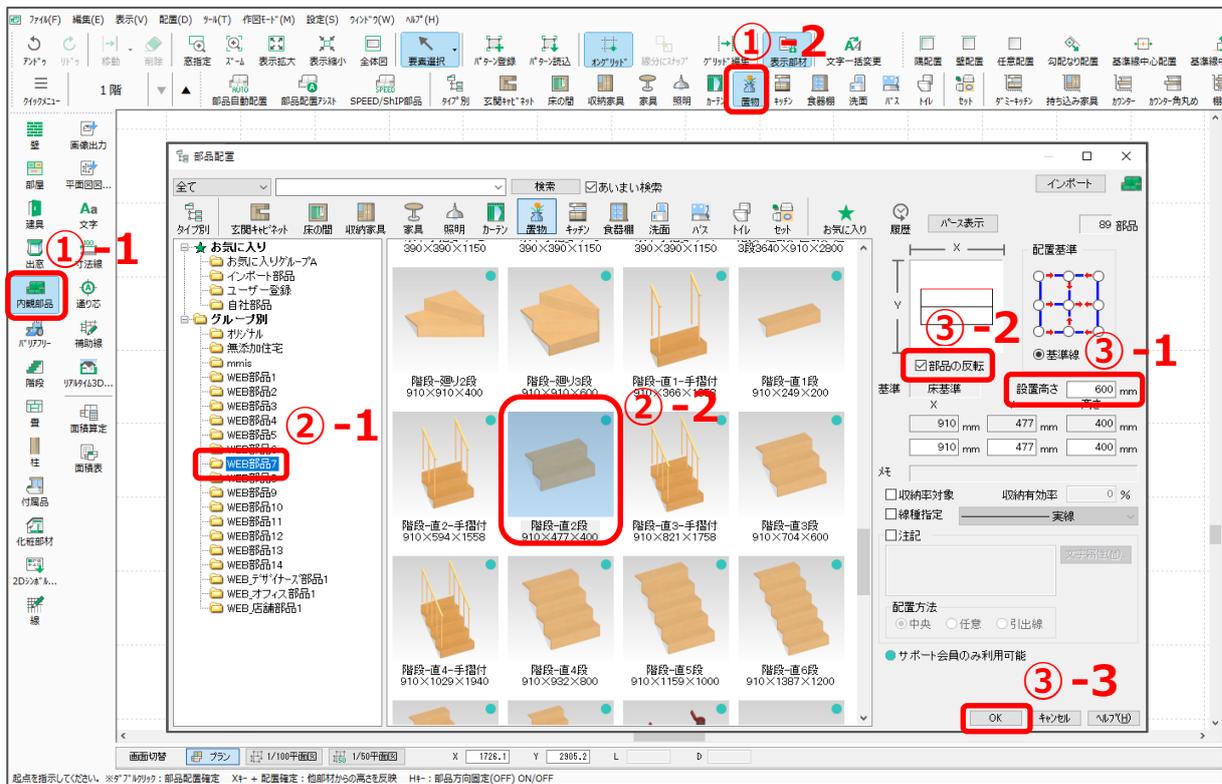
階段の高さを調整する手順の一例については、こちらをご覧ください。

[\[1171\] 階段の高さを調整する方法](#)

操作手順：部品で入力する方法

内観部品の「階段-直2段」を利用して、踊り場からスキップフロアへ上がる階段を配置します。

- ① (プラン図)で、 (内観部品)の (置物)をクリック
 - * 「配置」⇒「内観部品」⇒「置物」を選択してもかまいません。
 - * 部品配置の画面が表示されます。
- ② 「WEB 部品 7」⇒「階段-直2段」を選択
 - * WEB 部品は、サポート会員の方のみご利用いただけます。
- ③ 設置高さを変更し、部品の反転にチェックを入れ、「OK」をクリック
 - * 踊り場の高さに合わせます。ここでは「600」mm とします。



【参考】部品の検索について

キーワードを入力して部品を検索することができます。

ここでは、検索項目に「階段」を入力し、「あいまい検索」にチェックを入れて「検索」をクリックすると、階段に関する部品が表示されます。



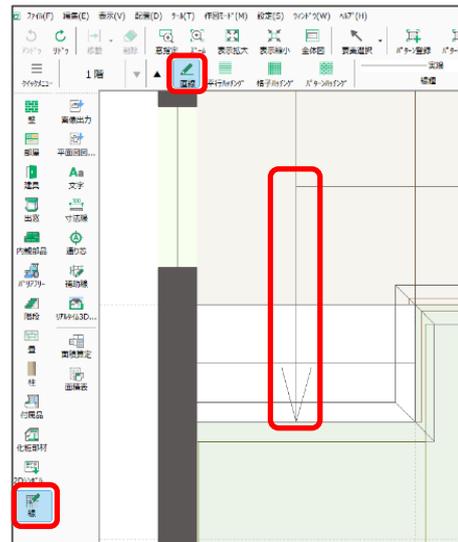
④ 起点－方向で、階段部品を配置

- * 階段追加範囲（床高 40mm）に、設置高 600mm の階段が配置されます。



⑤ (線)の(直線)をクリックし、分かれた方向の階段線を追加

- * 「配置」⇒「線」⇒「直線」を選択してもかまいません。
- * 矢印の部分は、一時的にオングリッドを外したり、グリッドの分割数を変更すると、入力しやすくなります。



⑥ (3D パース)で、階段部品および階段の蹴込板として代用する腰壁の面の色を変更

- * 1 階から 2 階までの階段と同じ部材色にします。



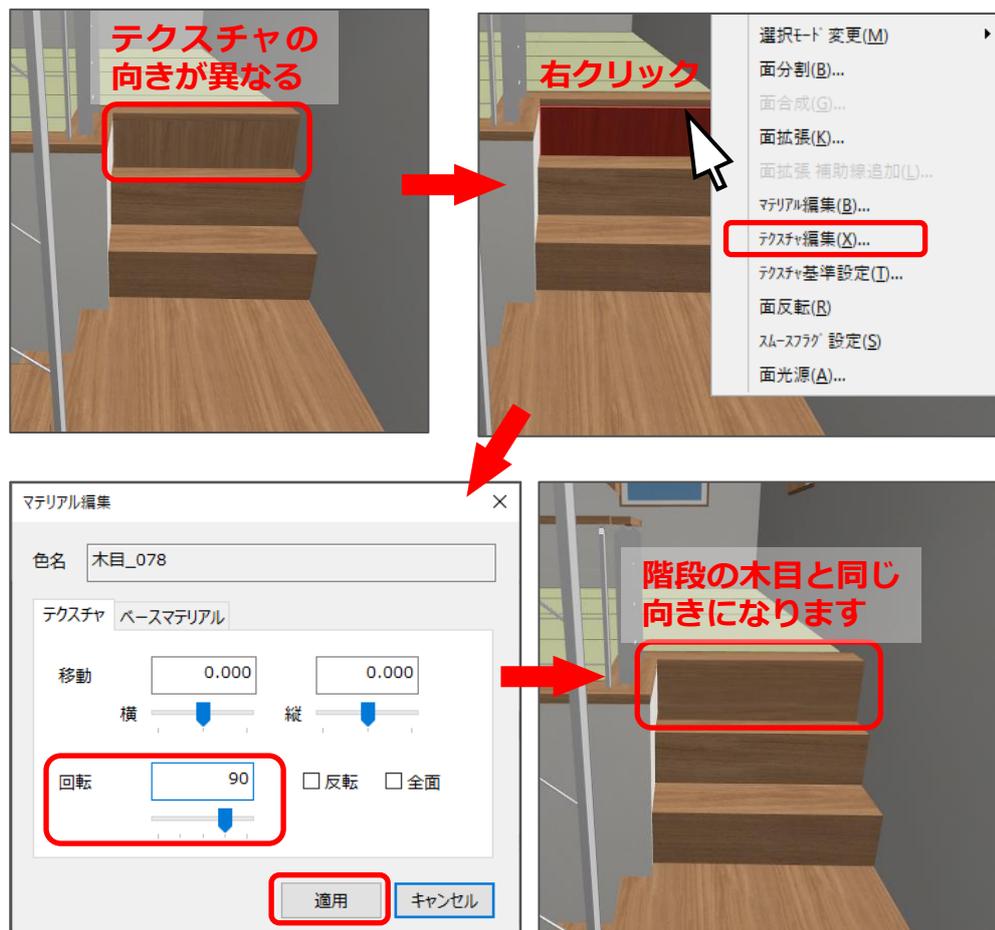
【参考】

間取りにより、階段の立ち上がり面や幅木など、不要な面が生成される場合があります。その場合は、不要な面をクリックし、右クリックメニューの「非表示」で対処してください。

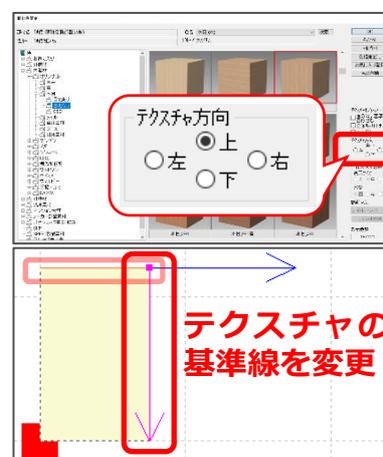
【参考】木目の向きが異なる場合

階段の蹴込板として代用した腰壁の面を、階段と同じ木目の部材色に変更した際、木目の向きが階段の木目の向きと異なる場合があります。その場合は、以下の3つの方法で木目の向きを回転できます。

- 選択モードを「面」にして腰壁の面をクリックし、右クリックメニューの「テクスチャ編集」で90度回転する



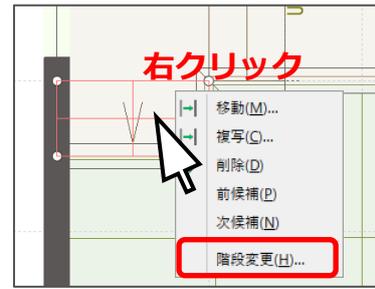
- 向きが異なる面を選択し、右クリックメニュー⇒「部材色変更」で、テクスチャ方向を変更し回転する
- 右クリックメニュー⇒「テクスチャ基準設定」で、基準位置を変更し回転する



テクスチャの選択範囲が大きい場合は、右クリックメニュー⇒「最適化解除」を行ってください。

⑥ 入力した階段を (要素選択) でクリックし、右クリックメニューの「階段変更」をクリック

- * 階段を選択する際は、階段の表示線上をクリックしてください。
- * 内部階段変更の画面が表示されます。



⑦ 階段の設定内容を変更し、「OK」をクリック

- * ここでは、以下のように設定を変更します。
 - 「高さ情報は高さ設定の情報に追従する。」のチェックを外す
 - 階高さ「0」mm、下階床高「640」mm、上階床高「1240」mmに変更
 - 設置高「640」mmに変更
 - 「注記設定」から階段注記設定の画面を表示し、「UP」文字のチェックを外す



- * 階段の高さが、踊り場からスキップフロアまでの高さになります。

⑧ (線) の (直線) をクリックし、分かれた方向の階段線を追加

- * 「配置」⇒「線」⇒「直線」を選択してもかまいません。



- ⑨ スキップフロアにつながる腰壁を、全開口に変更
* 腰壁に隠れていた階段の蹴込板が表示されます。

- ⑩  (3D パース)で確認

